



教えて！井上館長 なぜ明石は「時のまち」なの？

それはね、明石のまちの人が「時」を大切に
思って行動してきたからなんだ！

天文科学館
いのうえたけし
井上毅 館長



1 先人の熱い想い 日本初の子午線標識を建てる

小・中学校の校長が活躍



※2 明石中学校(現明石高等学校)で行われた天体観測会
天体観測にもとづく
子午線標識が建てられた



※1 日本で最初の子午線標識(天文町2丁目)

1886年に世界の標準時であるイギリスのグリニッジから135度の位置上の時刻を日本の標準時とすることが決まりました。当時の小学校長会の人たちがその位置に標識を建てようと考えました。これが、日本で最初の子午線標識となりました。その後も明石中学校(現明石高等学校)の先生たちが天体観測を行い、子午線の正確な位置を調べたんですよ。



明石市制100周年記念本「時をめぐる大冒険」から抜粋

もうすぐ6月10日の「時の記念日」がやってきます。明石には、「時」に関する話題がたくさんあります。なぜ明石は「時のまち」なのか、天文科学館の井上館長に話を伺いました。

2 まちのシンボル天文科学館 誕生

戦後の復旧の中で、市民の間で天文科学館を建設したいという声があがるように。日本標準時子午線の真上に建設が決まりました。東ドイツ製のプラネタリウムも設置することになりました。



1960年6月10日に開館

3 「時」をみんなが大切にしているから

市内には、子午線標識や日時計、時にまつわるモニュメントがたくさんあります。さらに、先人の想いを受け継ぎながらまちのみんなが「時」を大切に生活しているから「時のまち」といわれているんですよ。

山陽人丸前駅のホームに子午線標識が描かれています



これからも「時」を大切にしていきたいですね



時を守りタイ!

語ろう つくろう みんなの明石

ワクワクがいっぱいつまった新しい形のタウンミーティングがはじまりました。さまざまな分野をテーマに、テーブルを囲んでみなさんと一緒に気軽にお話ししながら、これからの明石の未来をつくっていきましょう。



市長も来るよ！
市民とつながる課ができました

- 日時** 6月29日(木) 午前10時~正午
- 場所** こども健康センター(パピオスあかし6階)
- 対象** どなたでも
- 定員** 50人(応募多数時抽選)
1歳半~就学前の子どもの一時保育あり(申し込み時に要予約・無料)

申し込み 6月15日(木)までに
市民とつながる課へ

- ①専用申込フォーム(右記QRコード)
- ②電話(TEL918-5010)
- ③ファクシミリ(FAX918-5101)

住所、氏名、年齢、連絡先、「子育て」について当日話したいテーマ、一時保育の希望の有無、その他必要な配慮(手話通訳、要約筆記など)があれば記入

[テーマ] 子育て

もっと安心して子育てができるまちへ。私たちができること、行政と一緒に進めたいことをみんなで考えます。



詳しくは
こちらから

里親になりませんか ボランティア里親入門講座



ボランティア里親とは夏休みや年末年始・週末などに数日~1週間程度、施設で生活している子どもを預かる里親さんのことです。

日時 / 6月8日(木) 午後2時~4時
場所 / ウィズあかし(アスピア明石北館8階)
内容 / ボランティア里親の説明、里親体験談など
申し込み / 6月7日(必着)までに電話、はがき、ファクシミリ、メール(住所・氏名・年齢・電話番号を記入)であかし里親センターへ

あかし里親センター(〒674-0068 大久保町ゆりのき通1-4-7 TEL935-9720 FAX935-9721 akashi.satooya@ainote.main.jp)

6月は環境月間 環境にやさしい取り組みにご協力を 6/1~30

期間中、屋外一斉清掃や海岸・河川の美化活動などが行われます。地域活動や節電、ごみの減量など家庭でできる取り組みにご協力をお願いします。

- 食品ロスをなくす
- 不要な照明を消す
- 公共交通を使う
- マイボトルを持つ

環境総務課(TEL918-5029 FAX918-5586)

太陽光パネル・蓄電池の共同購入 参加者募集中!

みんなのおうちに太陽光事務局(TEL0120-728-300 平日午前10時~午後6時)

こころの悩み まずはご相談ください

気持ちが落ち込んでしんどいときは、ひとりで抱えず、話してみませんか。SNSでの相談も受け付けています。

市こころの相談ダイヤル
TEL 918-5401
FAX 918-5440

平日 午前8時55分~午後5時40分

夜間休日の相談、SNSでの相談はこちらから



時とゆかりのある観光スポットを巡るハイキング

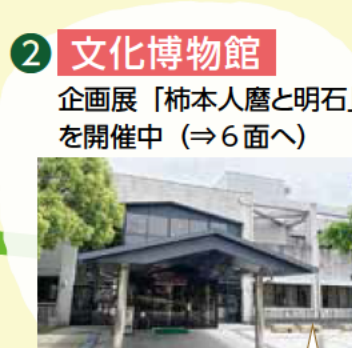
時の道を歩こう

明石駅から山陽人丸前駅を結ぶ「時の道」には、十二支の標柱や歴史ある寺社が並びます。「時のまち」明石を感じるひとときを、体験してください。

たくさん
スポットがあるね!



1 明石公園 明石城
約400年の歴史を持つ日本100名城のひとつ。櫓は国の重要文化財に指定



2 文化博物館
企画展「柿本人麿と明石」を開催中(⇒6面へ)



3 上ノ丸教会
建物上部にはオランダ製カリヨン(鐘)、正面には壁面日時計があるよ



ポイント 明石城正面に日時計があるよ



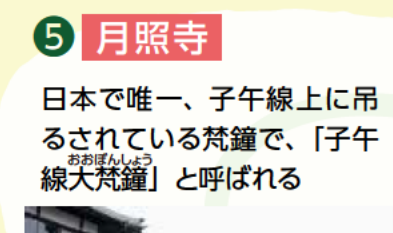
文化博物館の東側にある歩道橋からの景色も魅力



十二支の標柱
干支のプレートを埋め込んだ石の標柱が各所に12か所にあるよ!



4 本松寺
宮本武蔵作の枯山水庭園が有名。ジャイアント馬場さんの墓所で話題に



5 月照寺
日本で唯一、子午線上に吊るされている梵鐘で、「子午線大梵鐘」と呼ばれる



6 柿本神社
柿本人麻呂をまつる神社。境内には人麻呂の歌碑も



人丸山の高台からは明石海峡が一望できる



亀の水
播磨三名水の一つ。人丸山から湧き出る霊水で「長寿の水」ともいわれている

坂道や階段が多いから歩きやすい格好で!

7 天文科学館

時や宇宙について学べる科学館。プラネタリウムで星空を楽しもう



「時」を感じるスポットがいっぱいあったね

